



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.12

令和5年 6月30日

文責：校長 齋藤和彦

『薫の子』って、いいなあ。。
～大切にしていきたい姿～

『市小学校陸上競技交歓会』の薫の子。

スタンドから6年生一丸となった応援の姿。選手が召集場に向かう時、「〇ちゃんがんばって～!」「〇くんがんばれ!」☆男女を問わず、誰もが仲間へのエールを送る姿が薫の子です。リレー予選のあの応援スタンド最高潮の盛り上がりに応えるように全力を尽くした選手。競技を終えてスタンドに帰ってきた仲間に、「おかえり!」「おつかれ～!」この光景.. 仲間の関係性を大切にしたい。



『あいさつが自然体で明るい』薫の子。

「おはようございます」～毎朝のあいさつが、「やわらかく心地よい」しかも“笑顔”の姿。日常の校舎内でも、「こんにちは(会釈)」多数。☆挨拶＝「万物の礼儀・尊重する心」を育てる意味からも、挨拶する相手がいる、される喜びを相互に感じることができる学校風土を大切にしたい。



『縦割り班の異学年活動』の薫の子。

1年生から6年生までの薫小：兄弟姉妹班で、「縦割り清掃活動」や「フレンドリーDay」を通して、下級生と上級生相互の立場や関係性を感じながら、社会の縮図的な活動場面で学ぶ大切な体験を意図しています。当然、不平や不満、わがままな言動も発生します。高学年のお兄さんお姉さんは、気持ちや原因を察して、なだめたり、毅然と注意したりと(先生に相談しながら)奮闘します。子供同士の中にも確かな善悪の判断やダメなことはダメ! 社会の大切なルールを学びます。



『特設合唱部：シューズのかかと』

土曜日の特設合唱部練習が体育館で行われていました。きれいな歌声が体育館の外にも聞こえます。子どもたちの真剣な表情の中にも楽しそうな自然な笑顔。担当先生方のユーモアを交えた楽しそうな練習も魅力的。体育館入口の部員のシューズのかかとは美しく整然と並んでいるのです。なるほど..歌声もきれいなはず。その笑顔も。



～もっとあります。いいなあ..『薫小の子』

『グーの中にはダンゴムシ』の薫の子。

登校路の下学年の子の掌は、『グー』です。そっと開いて見せてくれる小さな手のひらには、ダンゴムシ!「校長先生!今日は10匹ゲットです!」時々、ハサミムシも(子どもにとっては超レアな宝物です。教室で見せびらかすのが楽しみ) 3年生の理科授業の教材で、教室はムシテック状態です。※虫嫌いなお母さんの参観日には悲鳴が聞こえそうですが、こんな薫の子の姿も、私は好きだなあ～。

日々の学校生活の中には、薫の子ども達のよさがいっぱい。保護者の皆さんの目には、薫の子の大切にしたい姿..薫の子のよいところ、薫の子の好きなところは、どのように映っているのでしょうか?(聞かせてください。)

<新しい先生の紹介>

7月3日(月)より、3年1組担任として、藤澤 忍 先生がおいでになります。市内のたくさんの小学校に勤務された経験があります。子どものお話をよ～く聞いてくれるやさしい先生です。よろしくお願いします。



◆◇ 校長室より ◇◇ 教育相談 「校長へもどうぞ」

7月6日(木)～14日(金)教育相談が予定されています。お子さんの学校や家庭での様子・よいところや努力の姿、友だち関係、また、伸びる可能性とその方法などを担任と保護者の間でお話する機会です。お子さんを真ん中にして、励まし..がんばろうとする力を後押しできるような作戦や見通しをめざしましょう。 ※担任の先生が替わって日の浅い学級も教育相談を行います。ぜひ、ご家庭でのお子さんのがんばりや心配事を担任の先生と共有していきましょう。校長への相談やお話がありましたら、どうぞお気軽に校長室へお立ち寄りください。

